

| | | | | |
|--------|----------------------------|-----------------|-------|--|
| 【質疑要旨】 | | 報告者 | 政策企画課 | |
| 名称 | 富士見市地域説明会(6日目) | | | |
| 日時 | 令和2年10月2日(金) 19時00分～21時00分 | | | |
| 場所 | 水谷東小学校体育館 | | | |
| 出席者 | 説明担当員・ 質疑対応員 | 市長、副市長、教育長、各部長 | | |
| | 事務局職員 | 政策企画課及びまちづくり推進課 | | |

【意見・質疑応答】

■ 質問者

- ①水谷東地域では去年の台風19号で多くの家屋が浸水し、被害が出た。この被害は、内水による被害である。柳瀬川沿いの田を横断する都市計画道路を造ることにより失われる田の貯水能力等の低下が心配である。
- ②この都市計画道路の計画根拠を教えて欲しい。もし渋滞緩和のために都市計画道路を建設するのであれば、都内に続くバイパスの完成を見て車両の数、流れ、行き先、渋滞状況などを調整してからでも遅くはないのではないか。
- ③都市計画道路の工事は、住民との話し合いを十分に行った上で影響を受けるであろう地域の住民の理解と納得の上で進めることを要求する。
- ④水谷柳瀬川ゾーンの開発について、当初はこの開発にあたっては、水谷東地域の水害を無くすための調整池が必要だと提案があった。現在も調整池を含む内容になっているのか。
- ⑤この開発計画の土地の高さを教えて欲しい。

◆ 市長

- ①去年の台風19号、平成28年の台風9号の時など、内水における被害ということは、おっしゃるとおりだと思います。市としては、水谷東地域や東上線西側の針ヶ谷地区の流域の雨水が新河岸川、別所ポンプ場に流入してくるため、別所ポンプ場の増強を図っています。また、市としては、針ヶ谷地区の雨水を東上線西側で柳瀬川に流すことができないか、河川管理者の埼玉県と考えています。
台風19号の状況を踏まえて、今後も対応政策、事業を進めていきたいと考えています。
- ②富士見橋通り線、水子鶴馬通線、さらに国道254号バイパスが整備されることにより、地域で交通量の多い箇所の交通事情も変わってくると考えています。
一方、地域の交通安全や道路などについては、市民の皆さんからアンケートで多くの意見をいただいているところです。
都市計画道路を整備することにより、通過交通等は都市計画道路へ流れていくことによる渋滞の緩和や、市民の皆さんの速やかな南北や東西方向への移動にも資するものと考えています。
- ③水谷柳瀬川ゾーンの開発など成長のエンジンについては、しっかりと進めてまいります。そして、この成長により得た税収を高齢者対策や子どもたちのための対策にしっかりと使って参りたいと思います。市民のみなさんがこの富士見市で充実した日々を送っていただくため、総合的に勘案しながら進めてまいりたいと考えております。
- ④水谷柳瀬川ゾーンの開発は、まだ具体的なものはありません。ただし、現在の田んぼに何か造れば、調整池を造ることが義務づけられています。県と共に我々もチェックして、この地域の雨水対策に向けて頑張っていきたいと思っております。

- ⑤水谷柳瀬川ゾーンの開発による土地の高さなどは具体的なことは決まってないので、今お答えすることはできません。

■質問者

都市計画道路の計画高はどの程度か。

◆建設部長

浦和所沢線から水谷大排水まで下がりながら、一番低いところで現在より1mほど上がります。そこから富士見橋に向けて上がっていきます。

■質問者

①分野12番等の地域コミュニティについて、コロナに対する公共施設の整備に関して、来週ぐらいに会議を開くとのことだが、公共施設は市民にとって憩いの場所など一番大切である。1日も早く結論を出して頂いて、安心できる場所を設けて欲しい。

②分野29番の危機管理について、荒川が氾濫した場合、市役所は耐えられるのか心配している。いずれは建替わると思っていたが、今日も話は出なかった。分かる範囲で教えて欲しい。

◆市長

①コロナの状況は良くなっている面もあります。国の制限も徐々に解除されてきています。市としては、キラリ☆ふじみや公民館なども国にならいたいところですが、お使いいただく皆さんにもやるべきことを今一度徹底していただきたい。それによって少しずつ制限を解除していきたいと考えています。近いうちに発表させて頂きたいと思います。

②数年前から治水橋上流で国土交通省が荒川第2・第3調整池整備をスタートしています。これら調整池により台風19号以上の雨が降れば調整機能が発揮されると思っています。また、これまでの反省から国土交通省荒川上流事務所が音頭を取って熊谷市、川越市、富士見市、志木市など16市5町で荒川水系流域治水協議会を立ち上げました。予算も1,650億円つけているので期待しています。この完成までは、我々地域で出来る事を一生懸命やるということだと思っています。

公共施設は現在全体を見直しています。その中で1番重要なのは市役所だと思っています。職員の数に対して手狭、会議場所がない、震災の際の避難場所がないなど、心許ないと思っています。長寿命化を図るのか、新築するのかなどこれから判断させて頂きます。新築する場合は、どこが適当かなども総合的に判断していきます。

◆総合政策部長

公共施設マネジメントでの観点では、市内に様々な公共施設がありますが、これから老朽化が進んでまいります。そのため、どのように整備をしていくか、あるいはどのように皆さんに安全に利用していただくかということを検討しています。その中の1つとして庁舎も検討しています。庁舎は外観もそうですが、中の水道なども老朽化しています。修繕が良いのか、建替えが良いのか現在研究しております。しかるべき時に皆様にご報告させて頂きます。その後、庁舎については、皆様とともに検討させて頂いて方向性を見出していきたいと思っています。

■質問者

6次の基本構想は立派に出来ていると思うが、最初の「市民の共通目標として設定」とあるところが気になった。

「自らの歩みで」とあるが、充実した日々を有意義に脈々と送れる方もいらっしゃるかもしれないが、ものすごく苦労してもなかなかそうは出来ない方もいる。そのため、市が市民の皆さんを応援しますというような言葉があると安心できるのではないかと思った。

◆市長

自らの歩みで充実した日々を送るということは十人十色のお考えがあらうかと思えます。何を指すのかどうしたものが充実した日々なのかということは具体的には申し上げられません。しかしながらご指摘いただいたとおり、それぞれの皆さんの目標や充実した日々を支援することは、我々の役割なので、しっかりと支援をさせていただきます。

とりわけ生活が厳しい、先ほど申し上げた子ども達に対して、学力をしっかりとつけて高校へ送り出すということが現在の義務教育を負う我々の責任だと思えます。そうした環境、経済的に弱い皆さんのご支援をするということは、手厚くさせていただきます。

そして皆さんの思いある充実した日々を実りある暮らしやつながり、生活環境ステージをしっかりと整えることにより、現実をつくっていくお手伝いをさせていただこうと思っております。

頂いたご意見を反映させながら施策を進めさせていきたいと思えます。

以 上